

平成31年大東市体育協会表彰式および新年懇親会（まとめ・案）

概 要

- 日 時 平成31年1月19日（土） 午後5時30分～8時
- 場 所 大東市立市民会館 2階 キラリエホール ホール②
- 参加者 来賓18人、連盟関係者114名（うち表彰式のみ参加者2名）
- 表彰者 役員功労表彰9名、スポーツ功労表彰2団体・個人9名、善行表彰11名
- 予算関係 収入610,000円、支出708,540円
（詳細は、別紙のとおり）

第1部・表彰式関係

- 照 会 10月4日付け「大東体第12号」（締め切り：11月30日）
- 審 査 12月20日（木） 総務部会表彰審査会 委員13名出席
- 事項
 - ・ 5度目の市民会館2階キラリエホール・ホール②での開催であり、過去の経験から、設営準備や式典および懇親会の運営は、迅速に挙行された。開式まで時間が相当時間あったことから、集合時間が早いという声が聞かれた。
 - ・ 連盟参加者の受付は、一昨年からの記念式典から会費の事前徴収をしたことから、次第手交に手間が掛からなくなり、来賓および受賞者に注力することができた。
 - ・ 表彰式は、総務担当や当日の担当者の尽力で円滑に運営ができた。
 - ・ 準備段階で、席札や楯札の徹底、また着席や表彰への誘導が円滑であったため、表彰式典の形式が整っていた。しかしながら、集合時間に来ない連盟も見受けられたことから、各連盟、可能な限りの参加、協力が望まれる。
 - ・ 式典終了後の写真撮影は、定着してきたことから、案内や指示も的確であり、代表の来賓や被表彰者には好評であった。
 - ・ 今回より連盟から事前に反省点、改善点を聞き次回の開催に反映させたい。

第2部・新年懇親会関係

- 参加者 ・一昨年より少し少ない参加者であった。企画・事業部会員中心に進められ多くの協力が得られた。連盟毎の参加者は3～14名であった。
- 時間配分 ・表彰式が短時間で済み、抽選会を含む懇親会の時間に余裕があり、午後8時前に終わることができた。
- 内 容 ・アトラクションは、事前の申し込みや飛び入りもなかったが、太鼓集団「魁」や元担当職員による「大道芸」は5回目となったことから、トークもすばらしく、会場が一体となり大変盛り上がったのでは。
 - ・抽選会の賞品が全員に当たらない、少ないという意見がありました。
- 準備、後片付け
 - ・習熟者も多く、そのもとでの準備や後片付けは、スムーズで30分以内に全て終わられた。

各連盟の意見等

1 担当（総務部会・企画事業部会）での反省点、改善点など

- 昨年に引き続き総務部会・企画事業部会、すべての点で及第点のように感じました。役員の皆様大変お疲れ様でした。
- 式典については、常任理事・理事は必ず出席のこと。集合時間もバラバラでした。懇親会については、各連盟の役割分担が決まったと思いますが、毎年、同じ連盟メンバーだけでした。
- もうそろそろ役員の交代時期では？

2 表彰式および新年懇親会全体について意見等

- アトラクション全般については太鼓集団「魁」、大道芸も楽しんでおられた様子でした。ただ、大抽選会は予算の関係、全員にというわけにはいかないのが残念でした。寒かったのもう少し早く熱燗を手配して欲しいという意見が2～3人からありました。
- 各担当部会の皆様、ご苦労様です。乾杯の後、すぐアトラクションでしたが、できたら、少し食事をしてからのほうが良いと思います。アトラクションが太鼓だったので、隣の人と話をすることも、舞台を見ずに食事をすることもできなかつたです。トランプくじの後、時間ができましたが、料理もなくなっており、ご会食くださいでは、なにか、ぼけた感じがしました。
- 午後4時集合とのことでしたが、都合で1名しか行けませんでした。集合時間が早すぎるのではないかという事でした。表彰式はスムーズで良かったと思う。

- 会場準備のための集合時間について、用意の準備作業に対し、人手間と時間が余っている感じ。要領よく進めばもっと時間短縮ができるのでは。理事の集合時間（特に女性）を今一度、見直していただきたい。
- 会場設営準備のための当日午後4時の集合時間は早すぎた。午後4時半、5時前でもよかったのではないか。そのため開始までの待ち時間が長かった。
- 表彰式の流れは、筋書き通りにスムーズに進められ良かった。アトラクション（ジャグリング）は、一人頑張っていたように思われた。皆が協力して会を盛り上げるようにしたら。
- 表彰式の列席で、待機場所の壁面に役員功労、スポーツ功労、善行表彰の表示をすればよいのでは。丸テーブルに単独で連盟の方が座られる連盟は数字と連盟名を表示する方がよいのではないのでしょうか。
- 団体により大きな負担となっているので、人数等見直しがいるのかな？と思います。軽食形式で費用を軽くしたり、表彰者で懇親会に参加いただいた場合に少し前で話をする機会を作り（功績のご苦労や感想等）、他の競技の話を聞いたりして交流があればと思います。
- 受付をされていて思った事は、各連盟の人から表彰式等に出席する人に何で来たのかを伝えていない。（今日は表彰を受けるのですかと聞いてもわかりませんとの返事）。表彰される方は受付をして欲しい。
- 表彰内容について、被表彰者の氏名を告げて壇上に上がるまでの間に功績の内容を読み上げてはどうか。
- 全般的にとても良かった。

3 その他気づいた点など

- 各連盟の紹介は、もう一工夫してはどうでしょうか。
- 料理について①メニューに変化が欲しい。②飲み物（ビール以外のアルコール）が少ないように感じました。③各々のお弁当にして大皿を混ぜて出してみてもどうでしょうか。（司会等でテーブルを離れる人の為）④無理と思いますが、温かいものが欲しい。
- 会費について当連盟メンバーのほとんどが年金受給者であり、自腹で5千円の自己負担は大きい。当式典の開催意義及び役員等であるがための参加等を考慮すれば補助（助成）してあげることも検討する必要があると思われた。年々、出席者も減ってきていることから。親睦会でのビンゴゲームは皆、楽しんでいただけれども、予算等の都合もあるだろうが、当たらない人もいたことから、残念賞でもあれば良かったのかなあと思われた。
- 2部の懇親会での景品が少なかった、去年はもっと多数の方が当選した。
- 普段の会議は運営側の話が中心となりますが、懇親会なので表彰者の話を伺う機会が欲しいなと思います。（連盟の努力もそこから見えてくるかと）各連盟のご苦労を讃える時間があると、新年度に気持ちも明るいかな？と思ったりします。
- テーブル、イス等の準備をする時は責任者を1～2人決めて、しっかり指示を出して欲しい。
- 被表彰者への案内は各連盟毎にしてるが、正式には体協から個人宛に案内状を送るのが本当ではないか？